

県民の幸せなみらい、県勢発展のために皆様の声をお聞かせください

秋田県議会 会派会報

No. 1

みらい



主な内容

令和元年

6月議会 要旨報告

討議資料

■ 発行責任者／渡部 英治
■ 編集責任者／東海林 洋

幸せを感じられる秋田県、
暮らし続けることができる地域を作りたい！

党派にしばられない地域に必要な政治を！

秋田県議会
建設委員会 副委員長

よしかたせいげん
吉方清彦

令和の時代とともに始まった新しい県議会も半年が経ちました。選挙戦においては「独立系」の政治を皆さんに訴えました。秋田県にとって、そして何よりも地域にとって必要な選択を遠慮なくするためには党派を超えた政治判断が必要です。私の所属する会派「みらい」は無所属議員で構成する県議会第2会派です。単に今だけの利益を主張するのではなく、30年・50年先のこの地域の在り方を念頭に政策提言を行ってまいります。それぞれの地域からのよりよい提言が秋田県全体を発展させることができると信じております。



山口県むつみ演習場視察

よしかた
吉方せいけんは いつでも現場主義！

吉方せいけん事務所

Tel 016-0854 秋田県能代市豊祥岱1-51
TEL 0185-74-6260 FAX 0185-74-6262

吉方せいけん公式ホームページ <http://www.seigen-y.net/> Facebookをご覧ください。こちらのQRコードから→



よしかた 吉方せいげん 県議会だより



討議資料

「私たちの地域にとって本当に必要なことは何か」

日々の活動はホームページにて報告しています。ぜひご覧ください。

- 吉方せいげん公式サイト フェイスブックにて活動報告
<http://www.seigen-y.net/> 吉方せいげん 検索



2期目スタート!
エンジン全開の
政治活動です!

県外の調査活動 〈山口県萩市〉



「イージスアショア」のもう一つの配備候補地「山口県むつみ演習場」を視察しました。秋田市新屋とは全く違う環境です。



土谷副委員長
建設委員会副委員長を務めております



【建設委員会】国土交通省への要望活動も大きな役目です

地元の課題解決に向けて

〈能代市〉



能代港に山積みの輸出用木材(上)と、火力第2灰捨て場(下)です。木材産業の在り方、港の使い方はしっかりと考えていかなくてはなりません。

「みらい」の8人は、どの政党にも所属しない無所属の議員で構成されています



鳥井 修
(秋田市)

佐藤 正一郎
(湯沢市・雄勝郡)

三浦 英一
(由利本荘市)

渡部 英治
(大仙市・仙北郡)

土谷 勝悦
(横手市)

東海林 洋
(湯沢市・雄勝郡)

三浦 茂人
(秋田市)

吉方 清彦
(能代市・山本郡)

6月議会

6月補正予算の主な内容

新副食費助成事業 8,336万円

幼児教育無償化に伴う給食費の国制度見直しを踏まえ、子育てに係る経済的負担の軽減を図るため、すこやか子育て支援制度における保育料助成に加えて新たに幼児の副食費に対し助成する。

新先導的「市町村間連携」促進事業 ... 2,499万円

人口減少社会においても必要な住民サービスの提供を確保するため、市町村間連携の促進に向けた調査研究等を実施する。

新産学官共同電動化システム研究開発事業 1億3,138万円

県内製造業の高度化・競争力強化を図るため、電動化技術に係る研究開発・人材育成の拠点創生の取組を支援する。

新秋田県森林環境譲与税基金積立金 9,000万円

県に配分される森林環境譲与税を、林業の担い手確保や森林整備を行う市町村支援等の財源として、基金に積み立てる。

新小規模事業者ICT活用促進事業 2,606万円

小規模事業者の生産性向上を図るため、商工団体等が伴走型で支援するICTの導入に対して助成する。

今回の補正予算は、秋田の未来につながるふるさと定着回帰戦略に係る事業など「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業のほか、公共事業等について計上しました。

令和元年度 一般会計 補正予算 102億2,599万円
補正後の規模 5,843億 1,499万円

●ICTを活用した訪日外国人受入態勢整備事業 3,521万円

インバウンド誘客を促進するため、多言語観光サイトをリニューアルし、情報発信の強化を図る。

●受動喫煙防止事業 1,093万円

たばこを原因とする生活習慣病を予防するため、受動喫煙のない環境づくりに向けた施策等を実施する。

●次代につなぐ再造林促進対策事業 600万円

再造林を促進するため、低コスト化を図りながら再造林を実施する林業経営体に対し助成する。

●旧優生保護法一時金支給事業 620万円

旧優生保護法に基づき優生手術等を受けた県民に対し、一時金を支給するための、請求受付事務を行う。

●秋田県文化財保存活用大綱策定事業 105万円

文化財の保存・活用に関する総合的な施策の大綱を策定する。

6月議会一般質問

佐藤正一郎 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆イージス・アショアの配備について
- ◆知事の政治姿勢について
- ◆主要農作物種子条例の制定について
- ◆高等学校の整備と在り方について



6月議会 総括審査

佐藤正一郎 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆イージス・アショアの配備について
- ◆主要農作物種子条例の制定について

三浦茂人 [秋田市]

- ◆イージス・アショアについて
- ◆新スタジアム整備について

吉方清彦 [能代市・山本郡]

- ◆ギバサの養殖とブランド化について
- ◆再生可能エネルギーの今後について
- ◆再犯防止について
- ◆消費税増税への対応について



私たち会派「みらい」は、
全員一致でイージス・アショアの
新屋演習場への配備計画は
撤回すべきと考えています！

【意見書案 第3号】

「イージス・アショアの
陸上自衛隊新屋演習場への配備計画撤回を
求める意見書」に対する賛成討論（要旨抜粋）
令和元年6月議会（6月27日）

- 「なぜ、住宅地に近い場所に配備するのか？」という地元住民の方々の不安や疑問に対して、安全性の明確な根拠が示されていないため、地元の理解が得られていない。
- 5月に行われた防衛省による説明会で示された安全対策は、事故や破壊攻撃等に対する住民の安全を軽視したもので、十分というには程遠い。また、調査資料のミスも多く、はじめから「新屋ありき」で進められることは明白である。
- ルーマニアやポーランドの先行事例も含めて、軍事的なことに民間人を巻きこまないことは世界中の共通認識であり、防衛施設を設置するならば、住宅地から離れた広い場所を確保することは当然に必要である。
- 国において、どうしてもイージス・アショアを配備するのであれば、適地ではない新屋演習場への配備計画を撤回し、住民の安全対策等を重要な基準として、新たな計画を慎重に検討すべきである。
(東海林 洋)



県外調査

〈北海道／令和元年 7月10日～12日〉

下川町役場・しもかわ観光協会

〔上川郡下川町／7月11日〕



● 森林資源を活用した持続可能な地域づくりについて

● 木質原料製造施設
一の橋地区バイオビレッジ

下川町役場にて谷一之町長と



切削チッパー機



木質バイオマスボイラ

厚真町 北海道胆振東部地震復興支援室
被災地現地視察

〔勇払郡厚真町／7月12日〕

● 北海道胆振東部地震からの復旧・復興の状況について



依然、現地には被害の跡が残る



秋田県議会 会派 みらい 所属議員

氏名／選挙区／当選回数／所属常任委員会／会派役職など



土谷 勝悦
つちや しょうえつ

横手市／6期目／農林水産委員会／みらい顧問



三浦 英一
みうら えいいち

由利本荘市／5期目／建設委員会、議会運営委員会 副委員長／みらい幹事長



渡部 英治
わたなべ えいじ

大仙市・仙北郡／4期目／産業観光委員会／みらい代表



東海林 洋
とうかいりん よう

湯沢市・雄勝郡／4期目／総務企画委員会／みらい政調会長



三浦 茂人
みうら しげと

秋田市／3期目／教育公安委員会、議会選出監査委員



佐藤 正一郎
さとう しょういちろう

湯沢市・雄勝郡／3期目／福祉環境委員会 委員長、議会運営委員



吉方 清彦
よしかた せいげん

能代市・山本郡／2期目／建設委員会 副委員長



鳥井 修
とりい おさむ

秋田市／1期目／福祉環境委員会／みらい総務会長